

構造体強度補正值 28S91 標準値と レディーミクストコンクリートを用いる場合の呼び強度

伊豆下田生コン株式会社

日本建築学会「建築工事標準仕様書（JASS 5）2009年度改正」

〔高炉セメントB種〕

更新日： 2019年4月1日*

コンクリートの打ち込みから 材齢28日までの予想平均 気温 θ の範囲 (°C)	$13 \leq \theta$	$0 \leq \theta < 13$	$25 \leq t$ ²⁾ (暑中期間)
適用期間 ¹⁾	3/20 ~ 7/11 9/8 ~ 11/16	11/17 ~ 3/19	7/12 ~ 9/7
構造体強度補正值 28S91 (N/mm ²)	3	6	6
品質基準強度 (Fq)	レディーミクストコンクリートを用いる場合の呼び強度 ³⁾		
18	21	24	24
21	24	27	27
24	27	30	30
27	30	33	33
30	33	36	36
33	36	40	40
36	40	42	42

注) ・ θ はコンクリート打ち込みから28日までの予想平均気温(°C)

・ t は日平均気温の平年値(°C)

- 1) 適用期間は下記気象観測地点における過去10年間の平均気温より算出した。
- 2) 暑中コンクリート工事の適用期間は、特記による。特記のない場合は日平均気温の平年値が25°Cを超える期間を基準とし、構造体強度補正值28S91は、6Nとする。(適用期間は、JASS5 13節による)
- 3) 調合管理強度 F_m (N/mm²) = 品質基準強度 (Fq) + 構造体強度補正值 (28S91)
品質基準強度 (Fq) は、設計基準強度 (Fc) 又は耐久設計基準強度 (Fd) のうち大きい値とする。

気象観測地点：石廊崎特別地域気象観測所（賀茂郡南伊豆町石廊崎546-4）

観測期間：2009年1月から2018年12月

*適用期間の見直しについては5年毎、もしくは必要に応じ適切に行うものとする。